

第 10 話 SC だって人間だもの の巻

教師とは違う立場で、教師とともに子どもに向き合う SC。学校をアセスメントするという広い視野を持ち、いかなる時も落ち着いた対応が求められます。しかし学校に存在するためには、時に人間性をいかして教師や生徒とつながることも必要です。学校という関係性の中で生きつつも、巻き込まれないという態度を保つ。それはとても大変なことです。学校だけでなく SC 個人としてもダメージを受けてしまった時の苦悩、そしてその整理の仕方、について話し合いました。感情を味わいつつコントロールする…。そして自分をも見立てる。なんとも難しいですね。それぞれが自分の場合におきかえて苦悩した回でした。

記 録 : すういーと (臨床心理士)

日 時 : 2012 年 2 月 25 日 (土) 19:00-21:00

場 所 : 茨木市男女共生センター ローズ WAM

参 加 者 : 5 名 (大阪 SC、兵庫 SC、京都 SC)

本日の話題

1. 学校を揺るがす不祥事…SC どう対応する? SC もショックです
2. 不登校の子どもの見立て。学校としてどのように介入するか